

2011年の日本社会は、3月11日の東日本大震災を境に大きく変貌しつつあります。歯科界も例外ではなく、これまでややもすると軽視されてきた人のつながりや、地域連携などの重要性が改めて認識されるようになりました。また、「科学」といわれるものに対して、社会が厳しい目を向け始めています。このような変化は社会の深層に根差すものですから、日本と世界の根本的变化の中で、歯科医療はどのような立ち位置を目指すことが望ましいか、改めて考える必要があります。激動の2011年を振り返ります。



聞き手：本誌編集長・水谷惟紗久

歯科界を取り巻く事象、議論の中で、何に注目すべきなのか。事実報道の裏に垣間見られる新たな問題点は何か。NPO法人 t.o.h. あなたの健康 21 「歯と口の健康を守る会」理事長の安田登氏から、歯科界が拠って立つべき視点をご提供いただくとともに、将来にとって「これが重要」と思われる問題点についてご示唆いただいております。

編集室長

NPO 法人 t.o.h. あなたの健康 21
「歯と口の健康を守る会」

安田 登

2011年を振り返る

大震災の前後で 価値観が変わった！

震災以外のトピック

歯科衛生士業務拡大と新発明

——2011年は、あつという間に過ぎてしまった感があります。どうしても東日本大震災や原子力発電所の事故ばかりに目が行きがちですが、それ以外にも大きなトピックがいくつもあったのですね。

安田 今年起きた歯科界の出来事をまとめると、121ページ表のようになります。震災がなければ最も大きなトピックになったと思われるのが、

・歯科衛生士の診療補助業務が極めて拡

大して解釈されるようになった

という点です。

これは、石井拓男東京歯科大学教授がいわゆる「保助看法」と「歯科衛生士法」を見比べて法解釈を試みたところ、長らく歯科衛生士の業務範囲を制限する根拠となってきた「歯科医師の直接の指導の下に」という文言は保健業務にのみかかっており、診療補助業務は看護師などと全く同等であると解釈できたというものです。そのため、補助業務を指示する歯科医師が、症例と歯科衛生士の技量を個別に「妥当」と判断した場合には、浸潤麻酔も印象採得も可能であるということ

になります。

これまで、「歯科衛生士に縁下歯石を触らせているだろう」「印象採得をさせているな？」などと、個別指導などの場で指摘して指弾してきたのは厚生労働省側であり、そのOBでもある石井氏が、これまでの慣例的な解釈を覆す見解を示したことは、厚労省が歯科衛生士の診療補助業務について、相当拡大していく意向であるともいえるでしょう。今年は歯科衛生士業務が質的に変化した「元年」と見なし得ます。

——学術的な面ではどうでしょうか。

安田 日本の補綴系学会ではあまり注目

されていませんが、UCLAの小川隆広教授によるインプラント体への光機能化技術が、IADRのWilliam Ges賞とアメリカ補綴学会最高学術荣誉賞を立て続けに受賞したことは、画期的ではないかと考えられます。これらの賞を日本人が両方受賞したのは初のことです。

技術自体も、歯科臨床に直接影響を与えるインパクトを持ったものです。対象となるフィクスチャーを選ばず、特定の波長の光を当てるだけで骨癒合必要日数が半減する効果を持つシステムであり、インプラントの予後成績を大幅に改善させる可能性があります。日本でももっと注目されてよい発明であり、できれば日本補綴歯科学会が特別の荣誉賞を小川氏に授与することも検討に値するのではないのでしょうか。

また、生活者意識の変化という点では、パナソニックの携帯電動歯ブラシ『ポケットドルツ』が若い女性を中心に大ヒットしたことが特筆されると思います。すでにOLなどの間では、ランチ後の歯みがきが広く習慣化されていますが、これに口紅のようなデザインの電動歯ブラシが関与することで、「口腔ケア



茨城県潮来市の県道上にて。震災によって路肩が傾き危険なため、通行不可となっている。北関東にはまだ修復されていないインフラも多く、明らかに被災地だといえよう。

はオシャレ」というイメージがさらに広がるものと期待されます。11月の東京デントルショーでも、類似品が複数展示されていましたから、低価格化も進む可能性もあります。

震災の影響

東北だけが「被災地」ではない

——では、3月11日の東日本大震災によって歯科界にどのような変化が起こったのか、そして今後、歯科医療と歯科医

院経営はどうなっていくのかを検討したいと思います。

安田 震災後、東北3県の被災地のみが注目されました。しかし、北関東を中心に広範囲に被害が見られます。

そして現在もお、「被災」は続いています。東京電力福島第一原子力発電所の事故は収束していませんし、北関東を中心に財政基盤の弱い自治体では、まだ道路などが完全には復旧していないからです。